

村山地域 ◆ 山形市

## 1 やまがた伝統文化フェスタ

◎11月26日(日)  
**【会場】** 文翔館等(山形市旅籠町3-4-51)  
**【問合せ】** 023-630-2903  
 県内各地で伝承される民俗芸能や日本の伝統文化を親子で体験できます。

村山地域 ◆ 山形市

## 2 山形県郷土館「文翔館」

「文翔館」(山形県旧県庁舎及び県会議事堂)は国の重要文化財に指定されている歴史ある建物であり、様々な文化活動の場として広く解放され、県民の皆様に親しまれています。

●無料(通年)  
**時** 9:00～16:30  
**休** 第1・第3月曜日(祝祭日の場合は翌日)、年末年始(12月29日～1月3日)  
**所** 山形市旅籠町3-4-51  
**問** 023-635-5500  
**HP** <http://www.gakushubunka.jp/bunsyokan/>

2-1 令和5年度文翔館企画展「やまがたのおんな～信仰・習俗～」  
 ◎10月27日(金)～11月26日(日)  
 山形の女性に関する信仰や習俗を紹介します。

村山地域 ◆ 山形市

## 3 山形美術館

1964年開館。「公立美術館より幅広い県民の美術館」を理念に、主に郷土関係の美術、日本および東洋美術、近代フランス美術の調査研究をおこなっています。ほかにも企画展や県展、館利用団体展などを開催しています。

●無料(11月4日(土)・11日(土)・18日(土)) 中学生以下  
**時** 10:00～17:00(最終入館16:30)  
**休** 月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始、展示替えのため臨時休館あり  
**所** 山形市大手町1-63  
**問** 023-622-3090  
**HP** <http://www.yamagata-art-museum.or.jp>

3-1 ゼロ[から]の絵画 木嶋正吾展  
 ◎11月3日(金・祝)～19日(日)  
 山形市出身の画家・木嶋正吾(1953-)の、画面にアルミ板を貼り付けた幾何学的なレリーフ状の絵画から展開した作品を展示し、画家のひろがりゆく世界を紹介します。

村山地域 ◆ 山形市

## 4 山形県産業科学館

山形県の産業の歴史や、県内企業が有する優れた技術と製品などを展示しております。大人から子供まで楽しめる、環境や科学の体験コーナーも人気です。

●無料(通年)  
**時** 10:00～18:00  
**休** 月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始(12月29日～1月3日)  
**所** 山形市城南町1-1-1 霞城セントラル内  
**問** 023-647-0771  
**HP** <http://y-sunka.org>

4-1 **ワークショップ**


◎10月28日(土)、11月3日(金・祝)・4日(土)・10日(金)・11日(土)・17日(金)・24(金)・25日(土)  
10:30～14:30

【会 場】4階発明工房

主に毎週金・土曜日に親子で楽しく体験できるワークショップを開催中です。身近な材料をつかって簡単な工作や実験を体験しましょう。【※事前予約制です。】

村山地域 ◆ 山形市

5 **山形県立博物館** 無




山形県立博物館は、山形県に関する展示を行っている総合博物館です。国宝土偶「縄文の女神」や天然記念物「ヤマガタダイカイギュウ」化石など貴重な資料が展示されています。

●無料(10月28日(土)・29日(日)、11月3日(金・祝))

時 9:00～16:30(最終入館16:00)  
休 月曜日、年末年始(12月28日～1月4日)  
所 山形市霞城町1-8 霞城公園内  
問 023-645-1111  
HP https://www.yamagata-museum.jp/

村山地域 ◆ 山形市

6 **山形県立博物館 教育資料館** 無




明治34年建築の旧山形師範学校本館を使用しており、国の重要文化財に指定されています。旧山形師範学校当時の資料や、山形の教育に関する貴重な資料が展示されています。

●無料(10月28日(土)・29日(日)、11月3日(金・祝)～26日(日))

時 9:00～16:30(最終入館16:00)  
休 月曜日、祝日(4月29日、5月3日～5日、11月3日は開館)、年末年始(12月28日～1月4日)  
所 山形市緑町2-2-8  
問 023-642-4397  
HP https://www.yamagata-museum.jp/education-museum

村山地域 ◆ 山形市

7 **山形市郷土館** 無



山形市郷土館は山形市の霞城公園内にあり、明治11年に病院として建てられた「済生館」を移築・復元した建物。現在は医学資料や郷土資料を展示しています。

●無料(通年)

時 9:00～16:30  
休 年末年始(12月29日～1月3日)  
所 山形市霞城町1-1 霞城公園内  
問 023-644-0253  
HP https://www.city.yamagata-yamagata.lg.jp/bunkasports/bunkazai/1006705/1008027.html

7-1 **郷土館ナイトミュージアム**

◎11月3日(金・祝) 16:30～19:00

閉館時間を延長し、重要文化財「旧済生館本館」三層楼の3・4階部分の灯りをつけて、闇夜に浮かび上がるステンドグラスなどの幻想的な雰囲気をお楽しみいただけます。


7-2 **山形市郷土館秋季企画展**

◎10月23日(月)～11月30日(木)

東北芸術工科大学ルネサンス絵画研究会による展覧会。国指定重要文化財である旧済生館本館(山形市郷土館)を、若者の目からとらえ直し描かれた絵画の展覧会を開催します。

村山地域 ◆ 山形市

8 **山形県芸文美術館** 無




山形県芸術文化協会が運営する芸術文化作品の展示・発表・鑑賞の場として5つのギャラリーを有する美術館です。

●無料(展示会により異なる)

時 10:00～17:00(最終入館16:40)  
休 原則として毎週火曜日(展示によっては開館)  
所 山形市七日町1-2-39 アズビル2F  
問 023-615-6860  
HP https://yamagata-geibun.jp

村山地域 ◆ 山形市

9 **山形大学附属博物館** 無



古文書、貴重な生物・岩石標本、最上川舟運関係資料、紅花関係資料、山形ゆかりの絵画や彫刻などを常時展示中です。

●無料(通年)

時 9:30～17:00  
休 土・日・祝日、臨時休館あり  
所 山形市小白川町1-4-12  
問 023-628-4930  
HP http://www.lib.yamagata-u.ac.jp/museum/

9-1 **企画展「後醍醐天皇と足利尊氏～ライバルたちのレクイエム～」**

◎10月25日(水)～12月7日(木)

重要文化財に指定されている中条家文書の中から南北朝期を代表する人物、後醍醐天皇と足利尊氏などの古文書を展示します。

9-2 **企画展ギャラリートーク**

◎10月30日(月)、11月20日(月) 18:00～18:30

大喜直彦館長(山形大学地域教育文化学部教授)による展示解説です。当日は19時まで延長開館します。申込方法についてはHPでお知らせします。


9-3 **展示解説会&歴史の集い**

◎11月11日(土)

企画展解説の後、古文書や日本史について、ざっくばらんに語り合う集いを開催します。申込方法についてはHPでお知らせします。

村山地域 ◆ 山形市

10 **ギャラリーら・ら・ら** 無



社会福祉法人愛泉会では、障がいのある方の作品を展示する場「ギャラリーら・ら・ら」を開設し、芸術活動の発信と人材交流の場として、福祉と芸術文化のかけ橋になるよう活動を行っています。企画展やワークショップなどを年間通して開催しています。

●無料(通年)

時 10:00～17:00(最終入館16:30)  
所 山形市諏訪町1-2-7  
問 023-674-8628  
HP https://www.y-aisenkai.com/info/lalala/


10-1 **企画展「やまがたのきざしとまなざし展」**

◎9月30日(土)～11月15日(水)

山形県内の障がいのある作家と支援者の関係性を取材したテキストと写真と作品を展示します。様々な事例を通じて、表現を見つけるチカラ(=まなざし)が生まれることを目的としています。

村山地域 ◆ 山形市

11 **山寺芭蕉記念館** 無



俳人松尾芭蕉が「おくのほそ道」の途上で山寺を訪れた事を記念して開館。山寺立石寺を一望できる高台に建ち、芭蕉直筆の書簡や俳文学資料、蕉門(門人たち)の作品などを公開しています。

●無料(11月3日(金・祝)) 展示室観覧者

●無料 高校生以下(通年)

時 9:00～16:30  
休 11月28日～30日  
所 山形市大字山寺字南院4223  
問 023-695-2221  
HP http://yamadera-basho.jp


11-1 **企画展「山寺の歴史と文化」(仮)**

◎10月13日(金)～11月27日(月)

山寺の歴史・文化を文書などの歴史資料によって紹介。また、芭蕉など俳人・文人などに与えた影響に焦点をあて、山寺を文化との関わりから紹介します。

村山地域 ◆ 寒河江市

12 **寒河江市美術館** 無



平成20年に「フローラ・SAGAE」3階に開館し、郷間正観画伯の寄贈絵画等を展示した常設展と、若手作家や地元出身作家の展示などさまざまな趣向を凝らした市民ギャラリーを設けています。

●無料(通年)

時 10:00～19:00  
休 毎月第2・4水曜日、元日  
所 寒河江市本町2-8-3 フローラ・SAGAE 3階  
問 0237-86-5111(寒河江市文化センター内)  
HP https://www.city.sagae.yamagata.jp/kurashi/shisetsu/bunkashogaigakusyu/sagaemuseum/index.html

12-1 **郷間正観絵画展 一寒河江市美術館開館15周年特別記念一**

◎11月2日(木)～7日(火)

開館15周年を記念して、名誉館長・郷間正観の絵画作品展を開催します。日本海を題材とした油彩画、花鳥風月の墨彩作品を中心に代表作、新作をあわせて展示します。


12-2 **松田重仁展「浮遊する水」**

◎11月16日(木)～12月5日(火)

山形県出身の現代彫刻家・松田重仁氏。生命の根源である「水」と水から見える「光」をテーマとした希望溢れる作品を展示します。この機会にぜひご覧ください。

村山地域 ◆ 寒河江市

13 **古澤酒造資料館** 無



当資料館は、大正6年に建てられ、昭和58年まで酒造りが行われていた蔵内に、創業1836(天保7)年の古澤酒造が実際に使用していた酒造資料を展示しております。

●無料(通年) ※きき酒も無料

時 10:00～16:30(最終入館16:00)  
所 寒河江市丸内3-5-7  
問 0237-86-5322  
HP http://www.furusawa.co.jp

13-1 **福田古道入遺墨展**

◎10月1日(日)～令和6年1月31日(水)

昭和10年頃、福田古道人は古澤家に逗留しておりました。その古道人の遺墨を展示します。

村山地域 ◆ 上山市

14 **上山市総合文化祭**

◎10月28日(土)～10月29日(日) 10:00～16:00


【会 場】三友エンジニア体育文化センターほか(上山市けやきの森2-1)  
【問合せ】023-673-2288

上山市内の文化芸術団体が文化芸術作品を展示するほか、芸能部門のステージ発表を披露します。

HP http://www.taibun.com/

村山地域 ◆ 上山市

15 **公益財団法人 斎藤茂吉記念館** 無 割



斎藤茂吉の生地「近くのみゆき公園」に1968年9月開館しました。歌人で精神科医の斎藤茂吉が残した業績や、生活を伝える書画などの資料を中心に収蔵・展示しています。

●割引(10月28日(土)・29日(日)) 入館料100円引

時 9:00～17:00(最終入館16:45)  
休 毎週水曜日(祝日の場合は翌木曜日)  
所 上山市北町字弁天1421  
問 023-672-7227  
HP https://www.mokichi.or.jp


15-1 **特別展「写真と絵画で観る斎藤茂吉」**

◎9月16日(土)～令和6年3月31日(日)

斎藤茂吉が短歌の創作に繋がる絵画に関心を寄せ、親しみながら描いた作品をはじめ、茂吉をモデルにした肖像写真・肖像画等を紹介する特別展です。

村山地域 ◆ 上山市

16 **上山市立上山城**



最上氏最南端の城で伊達・上杉氏の攻防の舞台となり、江戸時代の城郭は元禄5年、幕命により破却されました。昭和57年、上山の歴史文化を紹介する資料館として再建されました。

時 9:00～17:15(最終入館16:45)  
休 毎週木曜日(祝日の場合は直前の平日)  
所 上山市元城内3-7  
問 023-673-3660  
HP http://kaminoyama-castle.info/


16-1 **企画展「上山ゆかりの建築家・耐震構造学の祖 佐野利器」**

◎9月30日(土)～11月26日(日)

上山ゆかりの近代日本を代表する建築家・佐野利器の生涯とその業績を紹介します。

村山地域 ◆ 村山市

17 **最上川美術館・真下慶治記念館** 無 割



最上川を眼下に望む高台に建つ小さな美術館です。生涯に渡り最上川を描いた洋画家・真下慶治(ましもけいじ)の作品を始め様々な企画展を行っています。

●無料 高校生以下(通年)

●割引(10月28日(土)・10月29日(日)) 大人 入館料300円→250円

時 9:00～17:00(最終入館16:30)  
休 水曜日(祝日の場合は翌平日)  
所 村山市大淀1084-1  
問 0237-52-3195  
HP https://www.city.murayama.lg.jp/kurashi/gakko/bunka/mogamigawa\_artmuseum.html

17-1 **真下慶治 美の軌跡「最上川Ⅲ ～深化～」**

◎10月13日(金)～令和6年1月9日(火)

真下慶治(1914-1993)が描き続けた最上川。その軌跡を時系列でたどります。3期目は1981年から1984年に描かれた作品を展示します。

17-2 **東北芸術工科大学 大学院生作品展**

◎10月13日(金)～11月14日(火)

栗原巳侑、高橋侑子、和田竜汰による作品展。共に東北芸術工科大学大学院に所属し、探求を続ける3名にご注目ください。ギャラリートークも開催します。

17-3 **ペーパードレスの世界 治部あかね展**

◎11月17日(金)～12月19日(火)

一つの物語を紡ぐように丁寧に仕立てられ、出来上がりの瞬間が最も美しいという繊細なペーパードレス。山形大学出身の治部あかねによる作品展です。ワークショップも開催します。

村山地域 ◆ 村山市

## 18 最上徳内記念館 割

村山市出身の最上徳内は蝦夷を舞台に活躍した江戸時代の北方領土探検家です。当館では徳内の生涯や業績のほか、交流を持ったアイヌ民族の文化などを展示しています。

●割引(10月28日(土)・10月29日(日))  
一般(大人) 入館料300円→250円

時 9:00～17:00(最終入館16:30)  
休 水曜日(祝日の場合は翌日)  
所 村山市中央1-2-12  
問 0237-55-3003  
HP <https://www.city.murayama.lg.jp/kurashi/gakko/bunka/mogamitokunai.html>

## 18-1 キッズ手形を作ろう!

◎10月28日(土)・29日(日)  
10:00～15:30

乳幼児(0歳から5歳くらい)を対象に、粘土の手形を焼き物にしてお子様の成長を形に残す催しです。

村山地域 ◆ 天童市

## 19 天童市美術館 割

天童市美術館は、日本画のコレクションが充実しています。また、岐阜県出身の洋画家、熊谷守一の作品を所蔵しています。年に5回程度の企画展とその合間を縫って体験美術館と収蔵品展を開催します。

●割引(10月28日(土)・29日(日))「はしもとみお展」入館料 一般520円→410円 高校・大学生310円→240円 小中学生200円→160円

時 9:30～18:00(最終入館17:30)  
休 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は祝日明けの日)、展示替え期間中、12月29日～1月3日  
所 天童市老野森1-2-2  
問 023-654-6300  
HP <http://tendocity-museum.jp>

村山地域 ◆ 天童市

## 20 天童織田の里歴史館(天童市立旧東村山郡役所資料館) 割

旧東村山郡役所を昭和60年に再建し、資料館として公開している施設です。山形県有形文化財の指定を受けています。

●割引(10月28日(土)・29日(日)) 天童と薄荷－薄荷の歴史を今へつなぐー 一般220円→160円 高校生110円→70円

時 【4月～10月】9:30～18:00(最終入館17:30)  
【11月～3月】9:00～17:00(最終入館16:30)  
休 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は祝日明けの日)、12月29日～1月3日  
所 天童市五日町2-4-8  
問 023-653-0631  
HP <https://tendo-gunyakusyo.jp>

村山地域 ◆ 天童市

## 21 天童市西沼田遺跡公園 無

古墳時代の農村集落を復元した遺跡公園です。園内には当時の建物や河川、水田が復元されています。ぬまりん館では、出土品約100点を展示するほか、勾玉作りなどが予約なしで体験できます。

●無料(10月28日(土)・29日(日)、11月3日(金・祝))

時 9:30～18:00(11月～2月は17:00)(最終入館17:30(11月～2月は16:30))  
休 月曜日(祝日の場合は翌日)  
所 天童市矢野目3295  
問 023-654-7360  
HP <https://www.nishinumata.or.jp/>

## 21-1 つぶつぶ玉手箱

◎10月28日(土)～12月17日(日)  
①9:30～11:00  
②13:00～15:00

赤米・黒米・マメなど小さなつぶつぶたちのかわいい標本キーホルダーを作ります。  
体験料：400円

村山地域 ◆ 天童市

## 22 公益財団法人 出羽桜美術館 割無

出羽桜酒造株式会社3代目社長・仲野清次郎が収集した李氏朝鮮王朝時代の陶磁器を中心に、日本工芸や絵画などを季節ごとに入れ替えをしながら展示しております。

●割引(10月28日(土)・29日(日)) 入館料10%割引  
●無料(毎週土曜日) 中学生以下

時 9:30～17:00(最終入館16:30)  
休 月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始、展示替え期間  
所 天童市一日町1-4-1  
問 023-654-5050  
HP <https://www.dewazakura.co.jp/museum/>

## 22-1 絵画の楽しみー広重・夢二から現代の洋画までー

◎9月1日(金)～11月19日(日)

「天童広重」で知られる歌川広重の肉筆画のほか、小松均、真下慶治ら県出身画家の作品も併せて展示します。

村山地域 ◆ 東根市

## 23-1 第59回 東根市総合文化祭

◎10月28日(土)～11月5日(日)  
9:00～18:00(最終入館17:30)  
※最終日のみ9:00～16:00(最終入館15:30)

【会場】まなびあテラス・東の杜・さくらんぼタントフルセンター(東根市中央南1-7-3・東根市本丸東3-1・東根市中央1-5-1)  
【問合せ】0237-42-1111

展示発表・舞台発表など、東根市芸術文化協会加盟の団体が、日ごろの芸術文化活動の成果を発表します。

HP <https://www.city.higashine.yamagata.jp>

## 23-2 第47回 東根市総合書道展

◎11月23日(木・祝)～11月26日(日)  
9:00～18:00(最終入館17:30)  
※最終日のみ9:00～15:00(最終入館14:30)

【会場】まなびあテラス(東根市中央南1-7-3)  
【問合せ】0237-42-1111

市民から応募された作品の展示を行うとともに、優れた実績をもつ市内在住書家の作品を展示します。

HP <https://www.city.higashine.yamagata.jp>

村山地域 ◆ 東根市

## 24 東の杜 無

地域に代々続く旧家の酒造を活用した和の佇まいを感じさせ、伝統文化・芸術文化を継承する場や歴史資料から地域を学び郷土愛を育む場として、様々な活動で活用できる施設です。

●無料(通年)

時 9:00～17:00  
休 毎週火曜日(祝日の場合は翌平日)  
所 東根市本丸東3-1  
問 0237-48-7211  
HP <https://www.higashine.com/higashi-no-mori>

村山地域 ◆ 東根市

## 25 まなびあテラス 無

市民や地域の情報拠点としての図書館・芸術文化の活動拠点としての美術館(市民ギャラリー)・活力ある団体活動の情報拠点としての市民活動支援センターからなる複合施設です。

●無料(通年)

時 9:00～21:30(共用部分)  
休 毎月第2・4月曜日(祝日の場合は翌平日)  
所 東根市中央1-7-3  
問 0237-53-0223  
HP <https://www.manabiaterrace.jp>

## 25-1 東根市収蔵品展

◎10月28日(土)～令和6年1月8日(月・祝)  
10:00～18:00

東根市が所蔵する絵画・書の中から、修復され美しく蘇った油彩画を中心に、その修復記録とともに紹介します。

村山地域 ◆ 尾花沢市

## 26 ほたるの里郷土資料館 無

廃校となった旧牛房野小学校の校舎を利用し、市内の遺跡から出土した考古資料や、農具・民具等を収集・保存・展示しています。

●無料(通年)

時 9:00～16:00  
休 毎週火・水曜日(12月～3月までは冬期休館)  
所 尾花沢市大字牛房野635  
問 0237-24-1187  
HP <https://www.city.obanazawa.yamagata.jp/kosodate-bunka/rekishibunka/hotaru-sato/>

村山地域 ◆ 尾花沢市

## 27 芭蕉、清風歴史資料館 無

松尾芭蕉と、尾花沢で芭蕉をもてなした鈴木清風に関する資料や、尾花沢に伝わる様々な歴史資料を収集・保存・展示しています。常設展のほか、年数回の特別展を開催しています。

●無料(11月3日(金・祝))

時 9:00(11月～2月は9:30)～16:30  
休 毎週水曜日(祝日の場合は翌日)  
所 尾花沢市中町5-36  
問 0237-22-0104  
HP <https://www.city.obanazawa.yamagata.jp/kosodate-bunka/rekishibunka/basyo-seifu/>

## 27-1 特別展「尾花沢の絵図展3 ～村絵図や城絵図の世界～」

◎10月5日(木)～11月7日(火)

村絵図や城絵図には、家並が描かれ、当時の人々の暮らしをうかがい知ることができます。現在の地図と比較しながら、絵図が描かれた目的を探ります。

HP <https://www.city.obanazawa.yamagata.jp/kosodate-bunka/rekishibunka/basyo-seifu/1479>

村山地域 ◆ 中山町

## 28 中山町立歴史民俗資料館 無

中山町内で出土した化石、縄文時代の土器、中世の経筒、最上川流域の舟運文化や農耕文化資料、国指定重要有形民俗文化財の岩谷十八谷観音庶民信仰資料等を展示しています。

●無料(11月3日(金・祝))

時 10:00～16:00(最終入館15:30)  
休 月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12月29日～1月4日)  
所 中山町大字長崎6005  
問 023-662-2175  
HP <https://www.town.nakayama.yamagata.jp/site/kanko/rekisiminzokusiryoukann.html>

村山地域 ◆ 中山町

## 29 重要文化財 旧柏倉家住宅

村山地方を代表する豪農「柏倉九左衛門家」の旧宅です。上質な座敷を備えた茅葺屋根の主屋、漆塗りや金箔で荘厳な仏間等の蔵座敷等が明治期における上層農家の建築として国の重要文化財に指定されています。

時 10:00～16:00(最終入館15:30)  
休 月曜日～金曜日(祝日を除く)、冬期(12月～2月)  
所 中山町大字岡8  
問 023-687-1778  
HP <https://kashiwakurake.jp/wp/>

**30 河北町交流館遊戯 (ゆっくら)** 無



郷土資料館は、大工や職人が使用した匠の道具を展示しているほか、昔の農作業の道具や庶民の暮らしの資料を展示しています。

●**無料 (通年)**  
**時** 9:00～17:00 (最終入館16:30)  
**休** 水曜日 (祝祭日の場合は翌平日)、年末年始 (12月29日～1月3日)  
**所** 河北町谷地甲2325-2  
**問** 0237-73-4522  
**HP** <https://www.town.kahoku.yamagata.jp/soshiki/shogai/syougaigakusyu/3508/872.html>

**31 河北町紅花資料館** 無



江戸時代に紅花商人をしていた豪商・堀米家の屋敷跡を利用して作られた日本で唯一の「べにばな」の資料館です。県内の紅花史に関する資料展示のほか、事前予約で紅染め体験も楽しめます。

●**無料 (10月29日 (日) 10:00～15:00)**  
**時** 9:00～17:00 (最終入館16:30)  
**休** 毎月第2木曜日、年末年始 (12月29日～1月3日)  
**所** 河北町谷地戊1143  
**問** 0237-73-3500  
**HP** <http://www.benibananosato.jp/>

31-1 **企画展「紅花染め ～現代のかたち～」**

◎**10月13日 (金)～12月13日 (水)**  
 青山永耕筆「紅花屏風」を米沢織で現した戸屋優の着物2点や、河北町在住の紅染め師・鈴木孝男の作品を中心に、昭和から令和にかけて制作された紅花染めの作品を展示します。

**32 大江町歴史民俗資料館** 無



資料館の建物は、京や大阪とも青芋などの取引を行った斎藤家の母屋と土蔵を移築したもので、町の文化財に指定されています。館内には民具や青芋に関わる品などが展示されています。

●**無料 (10月27日 (金)～10月29日 (日))**  
**時** 9:00～17:00 (最終入館16:30)  
**休** 第2・4火曜日  
**所** 西村山郡大江町大字本郷丁373-1  
**問** 0237-62-3666  
**HP** <http://www.town.oe.yamagata.jp>

**33 大石田町立歴史民俗資料館** 無



齋藤茂吉や金山平三、小松均など、町ゆかりの文人墨客の作品のほか、町内に遺る貴重な文化財などを展示しています。齋藤茂吉が疎開時暮らしていた「聴禽書屋」も併設しています。

●**無料 (10月28日 (土)・29日 (日))**  
**時** 10:00～16:30  
**休** 月曜日 (祝日の場合は開館)、祝日の翌日  
**所** 大石田町大字大石田乙37-6  
**問** 0237-35-3440  
**HP** [oishidarekishi@town.oishida.yamagata.jp](mailto:oishidarekishi@town.oishida.yamagata.jp)



◎**9月2日 (土)～11月5日 (日)**  
 洋画家・真下慶治は最上川の画家として知られています。その没後30年にあわせ、大石田町内を流れる最上川の風景を描いた作品を中心に、油彩画・水彩画を展示します。

**34 大石田町町民交流センター虹のプラザ**



舞台設備を備えたホールをはじめ、会議室、調理室、リハーサル室、和室を兼ねた施設です。

**時** 8:30～22:00 (月・火・水・金・土曜日 利用者がいない場合は19:00 木・日曜日 利用者がいない場合は17:15)  
**休** 12月29日～1月3日  
**所** 大石田町緑町28  
**問** 0237-35-2094  
**HP** <http://niji.town.oishida.yamagata.jp/>

34-1 **第78回県美展・第65回こども県展・第50回大石田巡回展**



◎**10月25日 (水)～30日 (月) 9:00～17:00**  
 北村山地区の出品者を中心とした日本画、洋画、彫刻、工芸の作品展示を行います。

34-2 **第58回大石田町芸術祭**



◎**10月25日 (水)～12月3日 (日)**  
 町内の団体によるステージでの公演(民謡、日舞、詩吟等)や、作品展示(絵画、書道、俳句・短歌)を行います。詳細な情報についてはホームページなどをご参照ください。

**35 新庄ふるさと歴史センター** 無



雪国の生活民具約12,000点を展示。城下町新庄の歴史・文化を紹介。ユネスコ文化遺産に登録された「新庄まつり」の最優秀山車2台を展示しています。

●**無料 (11月3日 (金・祝))**  
**時** 9:00～16:30 (最終入館16:00)  
**休** 火曜日、祝日の翌日 (土・日・祝日の場合は開館)  
**所** 新庄市堀端町4-74  
**問** 0233-22-2188  
**HP** <https://www.city.shinjo.yamagata.jp>

35-1 **人間国宝・奥山峰石 「彩(いろどり)を感じる」作品展**

◎**7月5日 (水)～12月25日 (月)**  
 人間国宝で名誉市民の奥山峰石氏の収蔵品において、色彩豊かな作品を中心に展示します。

35-2 **ZENJIROが描く－明治建築への巡礼 I－ II 期展「青森、岩手、秋田、北東北を描く」**

◎**10月7日 (土)～12月18日 (月)**  
 新たな寄贈・委託により充実した画伯のコレクションにおいて、画伯の作品を代表する「明治の西洋館シリーズ」の魅力についてシリーズ化し、新しく紹介します。

**36 雪の里情報館** 無



雪国の情報を総合的に収集し、各種セミナー・展示などを中心に“雪のふるさとづくり”情報を発信しています。

●**無料 (通年)**  
**時** 9:00～17:00  
**休** 毎週月曜日、年末年始 (12月29日～1月3日)  
**所** 新庄市石川町4-15  
**問** 0233-22-7891  
**HP** <http://yukinosato.jp/>

**37 触れる国宝「縄文の女神」展示**



◎**10月29日 (日)～11月26日 (日)**  
 ※**毎週火曜日**  
 ※**冬期間中、積雪のため休館となります。**  
**【会 場】** 舟形町歴史民俗資料館 (舟形町舟形字小田山2679-22)  
**【問合せ】** 0233-32-3495

触れる国宝「縄文の女神」高精細レプリカを展示し、デザインや重量を実感することができます。その他、当町から出土した土器土偶も展示し、縄文文化に親しむことができます。

38-1 **第42回鮭川村総合芸術祭**



◎**舞台発表：11月3日 (金・祝) 12:00～16:00**  
**作品展示：11月3日 (金・祝)～5日 (日) 9:00～17:00 (5日は15:00)**

**【会 場】** 鮭川村中央公民館 (鮭川村大字京塚1324-2)  
**【問合せ】** 0233-55-3051

鮭川村内の芸術文化団体が、舞踊、民謡、読み聞かせなどの舞台発表や絵画や俳句、写真等の展示を行います。また、小中学生による発表も予定されています。

38-2 **第2回羽根沢節全国大会**



◎**10月21日 (土) 9:30～18:00**  
**【会 場】** 鮭川村農村交流センター (鮭川村大字佐渡2003-7)  
**【問合せ】** 0233-55-3051

鮭川村に伝わる民謡「羽根沢節」ののど自慢を競う大会です。

**39 米沢市上杉博物館** 無



国宝「上杉家文書」「上杉本洛中洛外図屏風」をはじめ米沢と上杉家ゆかりの文化財を数多く所蔵し、歴史を体感できる常設展示室、多彩な展覧会を開催する企画展示室などがあります。

●**無料 (11月3日 (金・祝))**  
**時** 9:00～17:00 (最終入館16:30)  
**休** 5月～11月は毎月第4水曜日・12月～3月は毎週月曜日 (それぞれ祝日の場合は翌日)、年末年始 (12月27日～1月1日)  
**所** 米沢市丸の内1-2-1  
**問** 0238-26-8001  
**HP** <https://www.denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp/top.htm>



◎**前期：9月2日 (土)～10月1日 (日)**  
**後期：10月7日 (土)～11月5日 (日)**  
 本展覧会では、米沢藩が作成した国絵図及びその関連資料に注目し、江戸幕府の国絵図編纂について紹介します。

**40 公益財団法人 宮坂考古館**



米沢・置賜地方の考古、歴史民俗資料である、甲冑、火縄銃、槍、屏風など米沢藩関係の重要文化財が展示されています。前田慶次の甲冑が人気です。

**時** 【4月～9月】 10:00～17:00  
 【10月～3月】 10:00～16:00  
**休** 月曜日 (祝日の場合は翌日)、祝祭日の翌日  
**所** 米沢市東1-2-24  
**問** 0238-23-8530  
**HP** <https://www.miyasakakoukokan.com/>

40-1 **企画展「江戸城下絵図屏風展」**



諸大名の江戸屋敷図で配置が詳細に描かれています。当時の大名行列や人々の往来も描かれており、江戸の情景がうかがえます。上杉家桜田邸は左隻第3扇右中程に桜田門の前でお屋敷と記載されています。

**41 文教の杜ながい (旧丸大扇屋・長沼孝三彫塑館・小桜館)** 無



最上川舟運と共に隆盛した旧呉服商で県指定文化財「丸大扇屋」、彫刻家・長沼孝三の作品を収蔵する「長沼孝三彫塑館」、市指定文化財「小桜館」で構成される文化施設です。

●**無料 (10月28日 (土)・29日 (日))**  
**時** 10:00～17:00 (最終入館16:30)  
**休** 月曜日 (祝日の場合は翌日)  
**所** 長井市十日町1-11-7  
**問** 0238-88-4151  
**HP** <https://www.bunkyounomori.com>

41-1 **長沼孝三が見た〈人の怪〉**

◎**9月20日 (水)～12月28日 (木)**  
**【会 場】** 長沼孝三彫塑館  
 彫刻家・長沼孝三が晩年に制作した、社会や人間への批判的なまなざしが表現された『怪』シリーズを中心に、レリーフや作家資料などを展示します。

41-2 **外丸治彫刻展「家に住もう山」**

◎**10月13日 (金)～11月26日 (日)**  
**【会 場】** 旧丸大扇屋  
 丸大扇屋家屋敷を舞台に、木彫により自然とのかかわりを繊細に表現する彫刻家・外丸治による展覧会を開催します。

41-3 **丸大扇屋Reboot**

◎**10月28日 (土)・29日 (日) 11:00～15:00**  
**【会 場】** 旧丸大扇屋  
 旧丸大扇屋の店舗部分を活用して、近隣の商店の商品や美術品などを陳列し、かつての舟運時代の賑わいの再興を試みるマーケット型プロジェクトです。

**42 山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館** 無

山形県の置賜地方を中心とした、原始・古代・中世の考古資料の展示を行っている資料館です。また、各種体験学習では、弓矢・勾玉・石器等を作ることができます。

## ●無料(11月3日(金・祝))

時 9:00～16:30(最終入館16:00)

休 毎週月曜日、国民の祝日(こどもの日と文化の日は除く)、5/6、11/4、年末年始(12月28日～1月4日)

※5月5日と11月3日は無料開館日

所 高畠町大字安久津2117

問 0238-52-2585

HP <http://ukitamu.pupu.jp>

**42-1 勾玉・弓矢・石器をつくろう**

◎11月3日(金・祝) 9:00～15:30  
種類により制作時間が異なります。  
詳細はホームページをご覧ください。

勾玉は滑石というやわらかい石、石器は頁岩という石を使って作ります。弓矢は竹を加工して作り、実際に飛ばしてもらいます。

**43 まほろば・童話の里 浜田広介記念館** 割

本記念館は、高畠町出身の浜田広介に関する資料を3万点以上を収蔵・展示しています。敷地内に生家も移築復元し、愛用の品々等を展示しています。

●割引(10月28日(土)～11月26日(日))  
喫茶コーナー メニューの品50円割引

時 9:00(12月～3月は9:30)～17:00(最終入館16:30)

休 月曜日、11月7日、11月24日

所 高畠町大字一本柳2110

問 0238-52-3838

HP <http://hirosuke-kinenkan.jp>

**43-1 浜田広介生誕130年・没後50年記念企画展「一筋の道」～編集者から作家へ～**

◎9月13日(水)～11月26日(日)

浜田広介生誕130年・没後50年の記念事業の一つとして、編集者から作家への歩みはじめた大正12年頃の広介の作品や関連資料を展示する企画展を開催します。

**44 白鷹町歴史民俗資料館 あゆみしる** 無

近世から昭和までの白鷹における主要な仕事(稲作、養蚕、機織りなど)について紹介しています。民具に触れ、動かしながら当地の歴史について学べる館です。

## ●無料(10月28日(土)・29日(日))

時 9:00～17:00

休 月～木曜日

所 白鷹町大字十王2558-1

問 0238-88-7160

HP <https://www.facebook.com/ayumishiru7160/>

**44-1 体験展示「稲穂から白米になるまで」**

◎10月28日(土)～11月12日(日)

千歯こき、足踏み脱穀機、粃摺り臼、唐箕などを使ったもち米の収穫体験イベントです。通常はコンバインと精米機が担う仕事を手作業で行ってみませんか。

**45 松ヶ岡開墾記念館** 無

明治8年に建造された蚕室を活用し、開墾の歴史やその後の「サムライゆかりのシルク」への歩みを豊富な資料を展示しながら紹介しています。

## ●無料(通年) 中学生以下

時 9:00～16:00

休 水曜日(休日の場合は翌平日)、年末年始(12/29～1/3)

所 鶴岡市羽黒町松ヶ岡字松ヶ岡29

問 0235-62-3985

HP <https://samurai-yukarino-silk.jp>

**46 大賣館** 無

大正4年に大正天皇の即位を記念して創建され、現在は鶴岡ゆかりの人物資料展示施設として一般公開しています。

## ●無料(通年)

時 9:00～16:30

休 水曜日(休日の場合は翌平日)、年末年始(12/29～1/3)

所 鶴岡市馬場町4-7

問 0235-24-3266

**46-1 中田喜直 生誕100年記念展 ～音楽のまち鶴岡～**

◎4月1日(土)～令和6年3月28日(木)

鶴岡の雪景色がモチーフといわれる「雪の降るまちを」などを作曲した中田喜直の生誕100年に当たることから、鶴岡の音楽教育の普及に貢献した菅原喜兵衛や三井直とともに紹介します。

**47 庄内藩校致道館** 無

庄内藩酒井家9代忠徳が土風を刷新して藩政の振興を図るために文化2年に創設した学校です。東北地方に唯一残る藩校建造物であり、国の史跡に指定されています。

## ●無料(通年)

時 9:00～16:30

休 水曜日(休日の場合は翌平日)、年末年始(12/29～1/3)

所 鶴岡市馬場町11-45

問 0235-23-4672

**48 鶴岡アートフォーラム** 無

市民の作品や企画展、郷土ゆかりの展覧会などを開催。美術講座や子どもたちを対象とした制作体験も行っています。

## ●無料(展覧会の開催期間により異なる) 常設展示および主催展

時 9:00～21:30

休 月曜日(休日の場合は翌日)

所 鶴岡市馬場町13-3

問 0235-29-0260

HP <https://www.t-artforum.net>

**48-1 常設展示コーナー「鶴岡市所蔵作品展 第3期」**

◎9月30日(土)～12月24日(日)  
9:00～17:30

「文学と絵画」をテーマに鶴岡市が所蔵する郷土ゆかりの美術作品の絵画6点、屏風1組を1階ギャラリーにて紹介します。

**48-2 第78回山形県総合美術展覧会・第65回山形県子ども絵画展覧会**

◎11月15日(水)～20日(月)  
9:00～17:30(金・土曜日は18:30)  
※入場は30分前まで

山形県内最大規模の総合美術公募展。受賞作品と庄内から出品された洋画、日本画、彫刻、工芸作品を展示。園児や小・中学生による子ども絵画展覧会も同時開催します。

**49 致道博物館** 無

旧庄内藩主酒井家に伝わった美術工芸品のほか、考古・歴史・民俗資料を多数公開しています。構内には江戸・明治期創建の重要文化財建築物3棟や名勝庭園があり、庄内の歴史と文化に触れるひとときを楽しんでいただけます。

## ●無料(10月28日(土)～11月26日(日)の土・日・祝日) 小中学生

時 9:00～17:00(12月～2月は16:30)

※最終入館は30分前まで

休 12月～2月の水曜日、年末年始(12月28日～1月4日)

所 鶴岡市家中新町10-18

問 0235-22-1199

HP <https://www.chido.jp/>

**49-1 日本刀物語～変遷と魅力～**

◎9月21日(木)～11月5日(日)

時代や地域により異なる特色をもち、人々を魅了する刀剣。今に伝わる刀剣や刀装具から、その変遷を辿ります。また、刀剣にまつわる伝承や逸話など、語り継がれる物語についても紹介します。会期中、『刀剣乱舞ONLINE』コラボ、刀剣コラボメニューほか、各種イベントを実施します。

**49-2 彫刻の人 野尻佐太右衛門**

◎11月8日(水)～12月25日(月)

立体表現に「精神の自由」を求め、作品制作に挑み続けた鶴岡市(旧温海町越沢)出身の作家・野尻佐太右衛門。彫塑・木彫作品を中心に油彩画・デッサンなど、遺業を紹介します。

**50 東田川文化記念館** 無

旧東田川郡役所と旧東田川郡会議事堂(明治時代に創建、山形県指定有形文化財)の2棟と、旧東田川電気事業組合倉庫で構成され、令和5年国史跡に指定されました。平安時代後期建造の独木舟(日本一)が展示されています。

## ●無料(通年)

時 9:00～16:30

休 月曜日

所 鶴岡市藤島宇山ノ前99

問 0235-64-2537

HP <http://fujishima-bunka.jp/>

**51 鶴岡市立藤沢周平記念館**

鶴岡市出身の時代小説家、藤沢周平の作品世界とその生涯を紹介する施設です。館内には東京にあった自宅書斎を移築・再現し、自筆原稿や創作資料、愛用品を展示しています。

## ●無料(通年) 中学生以下

時 9:00～17:00(最終入館16:30)

休 水曜日(休日の場合は翌平日)、年末年始(12月29日～1月3日)、ほか臨時休館あり

所 鶴岡市馬場町4-6

問 0235-29-1880

HP [http://www.city.tsuruoka.yamagata.jp/fujisawa\\_shuhei\\_memorial\\_museum/](http://www.city.tsuruoka.yamagata.jp/fujisawa_shuhei_memorial_museum/)

**51-1 直木賞受賞50年記念企画展(藤沢周平と直木賞)**

◎9月1日(金)～令和6年3月20日(水・祝)

藤沢周平が昭和48年に直木賞を受賞してから今年で50年となります。デビューしてから受賞するまでの作品を紹介するとともに、直木賞にいただいていた想いを紹介します。

**52 本間美術館** 特

名勝庭園のある美術館。本間家に伝わる庄内藩酒井家など東北諸藩からの拝領品を中心に、古美術から現代美術の企画展と「清遠閣」の木造建築の美、名勝「鶴舞園」の四季の風情が楽しめます。

●特典(10月28日(土)・29日(日)) 各日先着30名  
オリジナルポストカードプレゼント

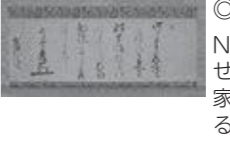
時 9:00～17:00(11月～3月は16:30)(最終入館閉館の30分前まで)

休 12月～2月の火・水曜日、年末年始

所 酒田市御成町7-7

問 0234-24-4311

HP <http://www.homma-museum.or.jp>

**52-1 企画展「徳川家と大名家の美」**

◎10月20日(金)～12月11日(月)

NHK大河ドラマ「どうする家康」の放送にあわせ、当館収蔵の徳川家をはじめ、庄内藩主酒井家や米沢藩主上杉家などの大名家にゆかりのある美術工芸品と歴史資料を紹介します。

**52-2 収蔵品展「日本と中国の陶磁器」**

◎8月23日(水)～12月11日(月)

日本の伊万里や九谷、中国の白磁や青磁、染付などの陶磁器を中心に紹介します。

**52-3 鷹匠・松原英俊氏による講演会「鷹と生きる」**

◎10月28日(土) 14:00～15:30

【定員】先着50名(要申込)

企画展「徳川家と大名家の美」の開催にあわせ、天童市在住の鷹匠・松原英俊氏の講演会を開催します。(要入館料)

## 53 酒田市美術館

無



酒田市美術館は平成9年10月3日、鳥海山、最上川、そして市街地を一望できる小高い丘に開館しました。広大な敷地内にゆったりと立つ景観を生かした美術館です。

●無料(10月29日(日)～11月4日(土))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)

休 年末年始、12～3月の月曜日(祝日の場合は翌日)、展示替え休館あり

所 酒田市飯森山3-17-95

問 0234-31-0095

HP <https://www.sakata-art-museum.jp/>

## 53-1 第67回酒田市民美術展

◎10月29日(日)～11月4日(土)

【問合せ】090-1065-3617

市民みんなの美術の祭典「アンデバンダン方式(無鑑査・無賞を原則)」の旗を掲げ、日本画や洋画、彫刻、工芸など地域住民の美術作品を公募・展示します。

## 53-2 第78回県美展酒田巡回展・第65回こども県展

◎11月8日(水)～13日(月)

本展は今年で78回目をかぞえる県内では最大の公募展です。県内在住の芸術家たちの創作発表の場として、長年地域の芸術文化の振興に大きな役割を果たしています。

## 53-3 画業50周年 女性が輝く未来 一瞬間の“煌めき”中島潔 令和の心を女性に描く

◎11月18日(土)～令和6年1月21日(日)

風の画家・中島潔。画業50周年の節目に、女性たちの姿を、美しい日本の生活や四季の風景を背景に、人生の“一瞬間”を切り取り描きました。これらの新作も含め、中島の画業を辿ります。

庄内地域 ◆ 酒田市

## 54 土門拳記念館

特



20世紀の日本を代表する写真家・土門拳の写真美術館。約135,000点作品を収蔵し順次公開しています。気迫のこもった名作写真と共に、自然と融合した美しい建物など見どころ満載です。

●特典(10月29日(日)) 土門拳オリジナルポストカードプレゼント

時 9:00～17:00(最終入館16:30)

休 12～3月は毎週月曜日(祝日の場合は翌日)、展示替臨時休館

所 酒田市飯森山2-13 飯森山公園内

問 0234-31-0028

HP <http://www.domonken-kinenkan.jp/>

## 54-1 ミュージアムコンサート

◎11月4日(土) 15:00～15:40

三船しのぶさんによる古典民族楽器ハンマーダルシマーのミニコンサートを開催します。館内に響く音楽と、土門拳作品の融合が魅力のコンサートをお楽しみください。(要入館料)



## 54-2 被爆ピアノコンサート

◎10月22日(日) 17:00～18:00

1945年8月6日広島市の原爆投下で被災した「被爆ピアノ」のコンサートを開催します。原爆の凄まじい爆風・熱風に持ちこたえ、今も平和への祈りとともに音色を届けているピアノです。



## 54-3 開館40周年記念回顧展「土門拳ー肉眼を超えたレンズー」

◎10月27日(金)～令和6年1月14日(日)

ドキュメンタリーから古寺巡礼、昭和を代表する著名人から街角のこどもたちまで、幅広い被写体をカメラに収めた土門拳の生涯を改めて振り返ります。

## 55 酒田市松山文化伝承館

無



県指定有形文化財「大手門」を公園内に有する当館は本館と新館に分かれ、本館には江戸期より城下町を見守った二代目鯨等を、新館では種々の企画展示を開催しています。

●無料(11月3日(金・祝))

時 9:00～16:30(最終入館16:00)

休 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌火曜日)

所 酒田市字新屋敷36-2

問 0234-62-2632

HP <http://matuyama-net.com/rekishikoen/denshokan/>

## 55-1 布と糸で織りなす母娘展

◎10月6日(金)～12月3日(日)

酒田市在住のパッチワーク作家 菅原真理子氏と同市出身の糸掛け曼茶羅作家 阿部佳奈氏による作品展です。表現豊かなパッチワークと県内初展示となる糸掛け曼茶羅を展示します。

## 55-2 母娘展 ギャラリートーク

◎11月4日(土) 13:30～14:30

酒田市在住のキルト作家 菅原真理子氏と酒田市出身の糸掛けアート作家 阿部佳奈氏による作品解説トークショー。



庄内地域 ◆ 酒田市

## 56 舞娘茶屋 相馬樓 竹久夢二美術館

無



江戸時代から平成7年まで続いた料亭「相馬屋」を修復し、平成12年に観光施設として生まれ変わりました。楼内では竹久夢二の作品や樓主 新田嘉一所有の古美術品等を鑑賞できます。

●無料(通年) 幼児

時 10:00～16:00(最終入館15:30)

休 水曜日、ほか不定休あり

所 酒田市日吉町1-2-20

問 0234-21-2310

HP <https://www.somaro.net/>

庄内地域 ◆ 庄内町

## 57 公益財団法人清河八郎記念館

割



幕末に風雲を巻き起こした清河八郎、浪士組を結成し日本を外国から守るために攘夷活動を先頭に立って行動、書き記した歴史資料及び同志の書簡を数多く公開展示しています。

●割引(11月3日(金・祝)～5日(日)) 一般 企画展示のみ  
入館料: 大人500円(対象期間100円引き) 高校生以下無料

時 10:00～17:00(最終入館16:30)

休 月曜日(祝日の場合は翌日)

所 庄内町清川字上川原37

問 0234-57-2104

HP <http://hachiro.navishonai.jp/kinenkan/>

庄内地域 ◆

## 58 酒井家庄内入部400年記念事業 NEXT100 ミュージアムスタンプラリー

◎9月1日(金)～11月30日(木)

【問合せ】実行委員会事務局

0235-25-2111(内線525、526)

庄内2市3町29館が連携するスタンプラリー。3館のスタンプを集めると達成記念品をプレゼントします! また名産品が当たる抽選会も企画しています。

HP <https://sakai400th.jp/museum/>